uchie
おもいやりをかたちに

ウチエのシャワー椅子

湯チェア 23

ご使用のしおり

品番：UC118(肘あり/レッド)
UC128(肘あり/ブルー)

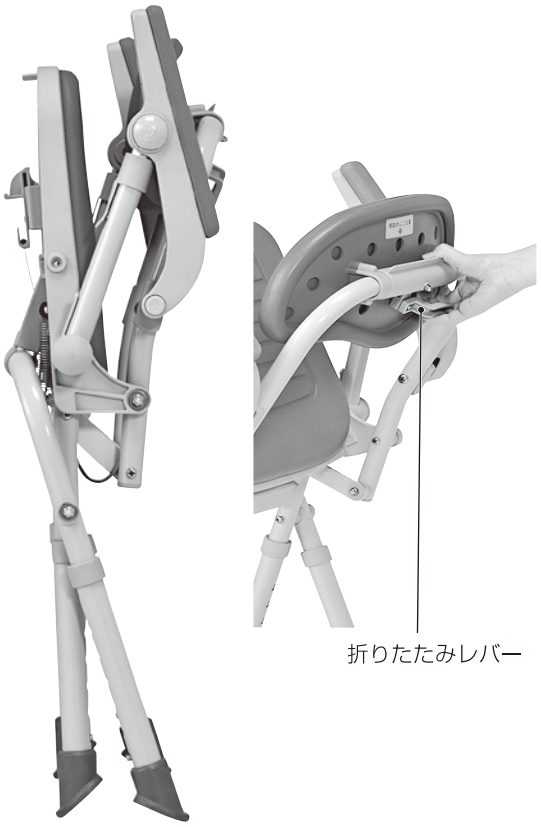
最大使用者体重
80 kg 以下

このたびは、弊社の『湯チェア23』をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
・ご使用になる前に、本書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
・本書は必ず保管しておいてください。
・本品を他のお客様へお譲りになるときは、必ず本書も合わせてお渡しください。
・お買い上げのシャワー椅子は改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。

各部名称

肘ありタイプ

折りたたんだ状態



付属品:ご使用のしおり（本書）

サイズ

単位：cm

	UC118 UC128
幅	50.5
奥　行	45.5～60(23.5～24.5)
高　さ	78～88(78～93.5)
前　座　高	40～50(2cm刻み、6段階)
座幅（肘～肘）	41
肘 か ら 前 座	23
座 シ ー ト 幅	37.5
座シート奥行	35
肘 掛 け 長 さ	29

※（　）は折りたたみ時

仕 様

材 質	本体	アルミニウム合金、ポリアミド
	背もたれ	ポリエチレン
	背パッド	EVA
	座シート、肘掛けシート	EVA
	脚ゴム	合成ゴム
重　量		約5kg

お手入れの方法

·使用後は石けんやシャンプー、入浴剤などを洗い流してください。汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤に浸した布を絞って拭き、水で洗剤を洗い流してください。その後、やわらかい布でから拭きや、日陰の通気性の良い場所で乾かしてください。
·背パッド、座シートは本体から取り外し、お手入れができます。
·背パッド、座シート、肘掛けシート、脚ゴムは消耗品です。汚れたり破損した場合はご購入の上、交換してください。

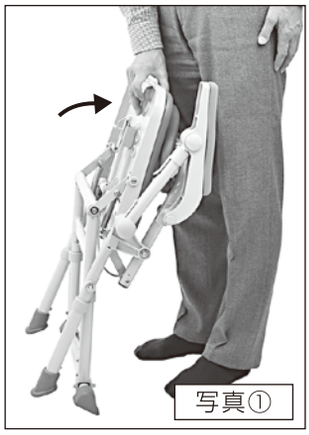
⚠注意

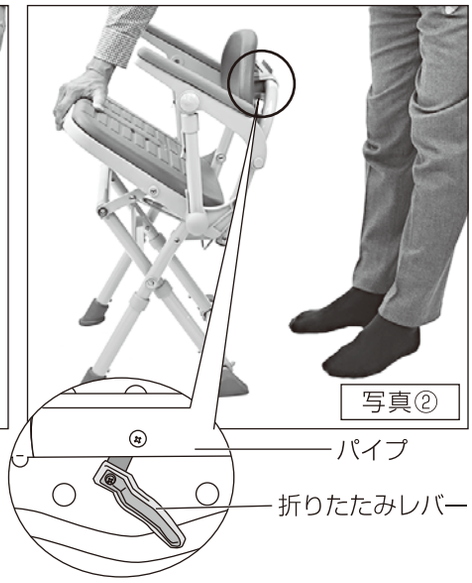
※肘掛けシートは接着されています。交換する時以外は絶対に取り外さないでください。
※ご使用後は必ず乾かしてください。濡れたまま放置すると、塗装はがれ、カビの原因となります。
※お手入れをされていても、カビが発生する場合があります。
※塩素系・酸性・アルカリ性洗剤や、シンナー・ベンジン・灯油などの溶剤は絶対に使用しないでください。また、タワシやみがき粉、研磨剤等は使用しないでください。本体が劣化し、破損、けがの原因となります。
※直射日光に当てないでください。樹脂部品が劣化し、破損、けがの原因となります。また、退色するおそれがあります。
※熱湯をかけないでください。樹脂部品が劣化し、破損、けがの原因となります。
※アイロン、乾燥機の使用はおやめください。

開き方

・片手で開くことができます。

1.本体を立てた状態で後ろに傾け、前脚を浮かせます。（写真①）
2.背もたれを体で支え、座面中央の先端をゆっくり押して開きます。（写真②）
3.本体が完全に開いて座面を軽く持ち上げても動かない、確実に固定されていることを確認してください。





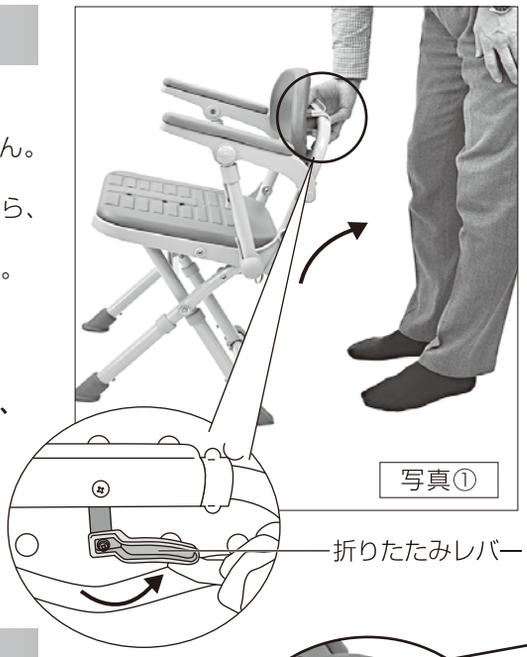
⚠注意

※座面が水平になっていることを確認してください。
※手や指などをはさまないように注意してください。
※本体が完全に開いてロックがされていることを確認してください。

折りたたみ方

・片手で折りたたみができます。
・折りたたんでも自立しますので、場所を取りません。

1.本体を立てた状態で折りたたみレバーを握りながら、後ろに傾けます。（写真①）
2.バネの力で座面が上がり、自動で折りたたみます。（写真②）

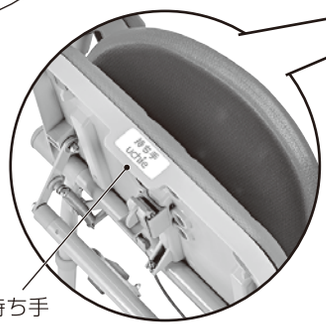


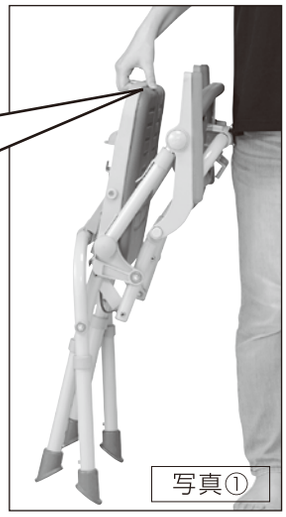
⚠注意

※肘掛けと肘下のパイプや、肘掛けと背パイプなど、すきまに手や指などをはさまないように注意してください。
※折りたたんだ状態で移動させる際は、落としたり強い衝撃を与えないでください。 破損するおそれがあります。

持ち運び方

持ち運ぶ時は、前座面下の持ち手を（写真①）のように持って、運んでください。片手で楽に移動させることができます。



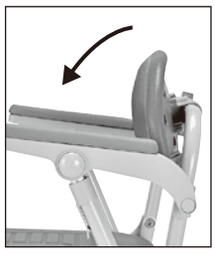


⚠注意

※肘掛けや背もたれを持って移動させないでください。部品の破損や、パッドが破けるおそれがあります。

背もたれの角度のつけ方

背もたれは角度が可動するので、利用者が座ったあと、身体に沿った角度に動きます。
腰椎を押して姿勢よく楽に座れます。



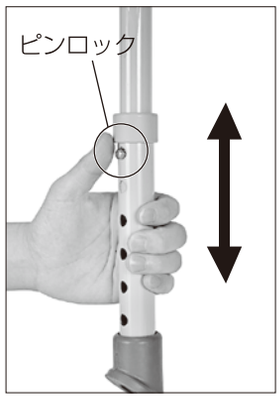
⚠注意

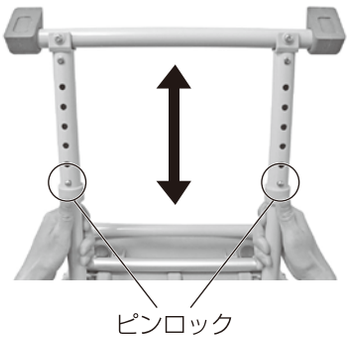
※歩行時など、背もたれを支えにして移動しないでください。背もたれが動いて、転倒、けがをするおそれがあります。

高さ調節の仕方

・座面の高さは脚部のピンロックで6段階(2cm刻み)の調節ができます。

1.ピンロックを押しながら脚部を上下にスライドし、設定したい高さの穴に合わせます。
2.高さ調節後、ピンロックが確実に穴から出ていることを確認してください。





⚠注意

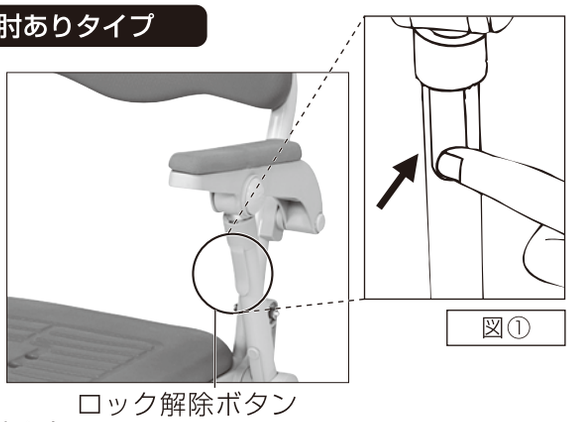
※座面の高さは、ご利用者の身体状況に合わせて調節してください。
※床にかかとがつく高さ以内で調節してください。かかとが床につかない高さでご利用されますと、バランスを崩し、転倒、けがをするおそれがあります。
※高さ調節をする際は、指詰めにご注意ください。
※ピンロックが確実にパイプから出ていることを確認してください。
※ピンロックを強く押し過ぎないでください。ピンロックがパイプから出なくなるおそれがあります。
※前脚と後脚を同じ高さに調節してください。

肘掛けの取扱い方

肘ありタイプ

支柱パイプにある肘掛けロック解除ボタンを押してロックを解除し(図①)、肘掛けをはね上げます。(写真①)
座ったままでの身体の方向転換や浴槽などへの横移乗ができます。

·肘掛けをロックする際は、ロックされるまで肘掛けを下ろしてください。
※肘掛けを上から押すだけで、肘ロックはかかります。



図①

写真①

⚠注意

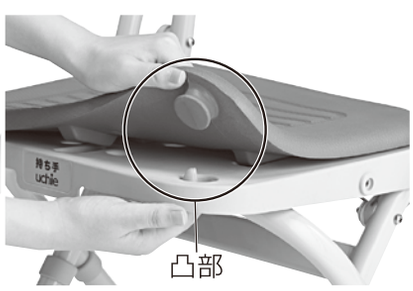
※肘掛けをはね上げる際は、肘掛けと肘下のパイプ、肘掛けと背パイプなど、すきまに手や指などをはさまないように注意してください。
※肘掛けをはね上げる際は、必ずロックを解除してください。無理にはね上げようとすると、破損するおそれがあります。
※使用時には必ず肘掛けをロックしてください。ロックがされていないと不意に肘掛けが上がり、転倒、けがをするおそれがあります。
※はね上げた肘掛けに寄りかかったり、内外から荷重を掛けないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
※ご利用者を乗せたまま、肘掛けを持って移動しないでください。肘掛けのロックが破損し、転倒、けがをするおそれがあります。

背パッド・座シートの取り外し・取り付け

※肘掛けシートは接着されています。交換する時以外は絶対に取り外さないでください。

●取り外し方
·背パッドは背もたれ裏側の縁を持って取り外してください。
·座シートは、座面の裏側から凸部を押して、取り外します。
●取り付け方
·背パッドは背もたれの下側を背パッドの縁にはめてから上側を取り付けてください。
·座シートは、座面の凸部をそれぞれの穴に合わせ、上からしっかり押して取り付けます。
●肘掛けシートの交換方法
1.肘掛けシートを肘掛けから取り外します。
2.接着面に付いている汚れや水分を取り除いてください。
3.肘掛けに接着剤を適量垂らし、肘掛けシート裏面の凸部を肘掛けの穴に合わせて取り付け、接着するまで軽く固定してください。

背パット



座シート

⚠注意

※背パッド、座シート、肘掛けシートがしっかり固定されていることを確認してから使用してください。転倒、けがをするおそれがあります。
※座シートを取り外す時は、必ず裏側から凸部を押して取り外してください。
※背パッド、座シートを横から引っ張ったり、力を入れて抜かないでください。裂ける場合があります。
※肘掛けシートをめくったり、引っ張ったりしないでください。接着が取れたり、破損するおそれがあります。
※肘掛けシート交換後は、肘掛けにしっかり接着され、取れないことを確認してください。

⚠ 安全上の注意事項

使用上のご注意

安全のため必ずお守りください

●本製品は、浴室使用専用の『シャワー椅子』です。それ以外の目的では使用しないでください。
●本製品を本来の目的以外で使用したり、お客様ご自身での改造や分解が原因で起きた破損･事故に関しましては、保証対象外となりますのでお止めください。
●サウナでは使用しないでください。破損、けがをするおそれがあります。
●本体を開いた際は座面が元に戻らないか、確実に開いてることを確認してください。
●平坦で安定した場所に置いて使用してください。転倒、けがをするおそれがあります。
●石鹸やシャンプーを使用した際は、必ず洗い流してからお乗りください。滑って転倒、けがをするおそれがあります。
●本製品を浴槽に沈めての使用はしないでください。腐食による破損、塗装のはがれ、けがをするおそれがあります。
●踏み台の代わりとして座面の上に立つなど、『シャワー椅子』の用途以外で使用しないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
●座面のフチや背もたれ、肘掛けに腰掛けないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
●肘掛けや背もたれを、ななめや他方向から押さないでください。転倒するおそれがあり、危険です。
●4本の脚部は同じ高さに調節してください。
●高さを調節する際は、ピンロックを強く押し過ぎないでください。ピンロックがパイプに入り込み、戻らなくなる場合があります。
●高さ調節をする際は、指詰めにご注意ください。
●使用する前や高さ調節後は、高さ調節のピンロックが確実にパイプから出ていることを確認してください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
●背パッド、座シート、肘掛けシートが確実に取り付けられていることを確認してください。特に肘掛けシートは、肘掛けにしっかり接着されていることを確認してください。　破損、転倒、けがをするおそれがあります。
●肘掛けシートは交換する時以外は取り外さないでください。
●使用する際は、座面が水平になっていることを確認してください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
●4つの脚ゴムが確実に取り付けられていることを確認してください。不安定な状態で使用すると転倒、けがをするおそれがあります。
●立ち上がりや座る際に、座面のフチに手をつく、肘掛けや座面の片側だけに手をつく、背もたれを手すり代わりに使用する、肘掛けを手すり代わりにして横方向に力をかける、などしないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
●座った状態で後ろにのけぞって背もたれに体重をかけすぎないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
●折りたたんだ状態で本体を押したり、手すり代わりに使用しないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
●ご利用者が座っている状態で肘掛けや本体を持ち上げたり、本体を引きずって移動しないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
●肘掛けを使用する際は、必ず肘掛けをロックしてください。ロックがされていないと不意に肘掛けが上がり、危険です。
●肘掛けをはね上げたり下ろす時に、すきまに腕や手、指などをはさまないように注意してください。
●はね上げた肘掛けに寄りかかったり、つかんで本体を持ち上げないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
●肘掛けシートを握って左右にひねったり、持ち上げないでください。不意に肘掛けシートが外れ、破損、けがをするおそれがあります。
●折りたたみや開く際は、手や指などをはさまないように注意してください。
●座面の水抜き穴に指を入れないでください。指が抜けなくなったり、けがをするおそれがあります。
●温泉水や硫黄系の入浴剤をかけての使用はしないでください。腐食による破損、塗装のはがれ、けがをするおそれがあります。
●故障、変形、変色の原因となりますので、次のところに放置しないでください。
　･戸外
　･直射日光のあたる場所
　･冷暖房器の冷気や熱気が直接当たる場所
　･ストーブなど火気の近く
　･風通しの悪い場所
●折りたたんだ状態で保管する際は、本体の上に重いものをのせず、平坦で安定した場所に置いてください。
●箱に入れたまま長期間置かれますと、プラスチック部分が変色します。通気性を良くして保管してください。
●ねじがゆるんだまま使用しないでください。
●1ヶ月に一度は定期点検を実施してください。
●お手入れには、次のものを使用しないでください。本体が劣化し、破損、けがをするおそれがあります。
　･塩素系、酸性、アルカリ性洗剤
　･シンナー、ベンジン、灯油などの溶剤
　･タワシ、研磨剤
　･塩素系薬剤をかけての殺菌や消毒

商品廃棄方法

各市区町村条例で定められた分別に従って廃棄してください。

ウチエ株式会社 サービス係

本社／大阪営業所　〒660－0805　兵庫県尼崎市西長洲町2－8－29　TEL(06)6482－0230　FAX(06)6401－6372
関東営業所　〒271－0087　千葉県松戸市三矢小台4－12－3　TEL(047)362－0311　FAX(047)362－0312
福岡営業所　〒819－1107　福岡県糸島市波多江駅北4－6－5　TEL(092)323－4331　FAX(092)323－4332

兵庫工場　〒673－1334　兵庫県加東市吉井732－1

検査印

●常に皆様のご要望に応え、改善して参りますので、デザイン・色柄・仕様は予告無く変更する場合もございます。予めご了承ください。

23.10.Ⅱ

2024.02

仕様変更のご案内

このたびは、弊社の『湯チェア 23』をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書に記載の内容から、下記のように変更になりましたのでお知らせいたします。
ご使用になる前に、本案内書もよくお読みのうえ正しくお使いください。

【変更箇所】
p.1 『サイズ』

【変更内容】
奥 行　変更前)45.5～60(23.5～24.5)
　　変更後)43.5～60(21.5～22.5)

高 さ　変更前)78～88(78～93.5)
　　変更後)73～83(81～94)